

わかやま母親通信

第111号 2024年1月20日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通3の20 和歌山県教育会館内
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール：w_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は
生命を育て
生命を守ることをのぞみます

HP 和歌山県母親大会

くらし、命を救う政治、平和への話し合いを！

地震と津波、飛行機事故、終わらぬ戦争、紛争…。今までも増して、くらしや命が脅かされる中での新年の幕開けです。こんな時こそ人の苦う政治や人類の英知が必要ですが、そんな社会、世界に向かわせるのも、私たち一人一人の声と行動が大切ですね。そう信じ、歩み続けましょう。



1/20(土) 第69回日本母親大会 in 和歌山 現地実行委員会を開催

「第68回 in 山口」で大きな感動と力をもらい、いよいよ和歌山開催の年だとの思いが高まりました。国内では、岸田政権が迷走状態になりつつ、軍拡路線には邁進していこうとする中で、日本母親大会を開催する意義を考えました。

- ・和歌山県の運動の歴史や現時点の要求運動を知らせると共に、全国的な状況や諸運動を広く学び、意見交流を深める。「戦争する日本」にさせない決意と行動の飛躍点にする。
- ・和歌山県の観光地や食べ物を楽しんでもらい、良さを知ってもらう。
- ・これからの和歌山県の母親運動（女性運動・市民運動）の発展につながる財産を残す。

みなさんのアイデアと知恵と力を持ち寄ってください。「文殊」以上の素晴らしい発想がたくさん生まれて、「やってよかった」大会にしましょう。(2Pに続く)

明日へ

『和歌山の歴史—女性たちのたたかい』 第四回
和歌山にも、日本のどこにも

カジノはいらない

「和歌山にカジノ？」と、最初は誰もが半信半疑でした。地域で反対署名を依頼すると、「もう決まってるんやろ。遅いよ」と断られたりもしました。行動できる人から動くといった出発でしたが、共同代表が14名となり、若いママたちも参加するなど組織が多彩になる中で、運動は広がりました。和歌山市への住民投票実施を求める取組みでは、「ごくろうさま。ありがとう」の声をかけられました。県・市議員への資料提供なども重ね、ついに、2022年4月県議会での「国への申請案」否決をもたらしました。

軍拡・九条改憲は許さない 切実な要求の実現を粘り強く

新日本婦人の会の若い会員たちを中心に、「県産小麦を栽培し、学校給食のパンに」の運動が広がっています。コロナ禍でも、「生理用品を学校や公共施設へ設置を」「給食費を無償に」「子ども医療費を高校卒業時まで無料に」など切実な要求も実現すべく、親、教師、地域、諸団体が力を合わせ運動してきました。

さらに、「戦争国家づくりを許さない」「子どもたちに平和な未来と青い地球を」「ジェンダー平等社会へ」と、強い決意で平和を守り民主主義を発展させる運動に取り組み続けます。



昨年 9/9 現地実行委員会準備会を開催してより、本日までの諸準備

- 1 **加盟団体** これまでの 21 団体に、新たに 10 団体と個人加盟 4 名を加えて、本日現地実行委員会を立ち上げました。これからの加盟も可能です。
- 2 **県下の自治体・教育委員会・諸団体への後援依頼**の取組み
これまでの日本母親大会や「in 山口」の資料を持参しての後援依頼に対して、県 1 自治体 24/30 教育委員会 23/30 から承認をいただきました。残る 6 自治体と 7 教育委員会には、「in 和歌山」の資料が作成される中で、再度、後援依頼をする予定です。郡市母連のお力を貸してください。
また、県内の諸団体は、23 団体の後援をいただいています。
- 3 **「in 和歌山」の記念品** *販売の会名は、**(紀州)てまりの会**です
日本母親の「母親しんぶん」1月号が発行されました。1面は、和歌浦不老橋の写真と年金者組合和歌山市支部・俳句サークルの 11 作品、4面には、記念品の紹介写真が掲載されています。記念品をたくさん購入してください。
- 4 **諸取組み**…この間、さまざまなご意見、ご要望をいただけてきました
(1) 全体会講師の希望…いただいた 26 名のご推薦講師名を、日本母親事務局に送りました。2月には、講師内定になると思います。
(2) オープニング、文化行事…一番のご推薦は、「うたごえオールスターズ」でした。「うたごえ」さんは、実行委員会にも入ってくださり、さまざまな活躍をしていただける予定です。どこに登場するか、楽しみです。
オープニングは、チンドン楽団「トンカラポンガ」に内定です。
(3) 設定分科会…本日の第一回現地実行委員会で、要求運動や情勢を考慮しながら、分科会希望案を相談しました。まとまった「和歌山案」は、日本母親へ送ります。→2/21 運営委員会、2/22 日本母親大会実行委員会以降、全国の要望も入れながら検討されていきます。

2023年 武器はいらない 核もいらない 12.8 母親・女性の平和行動

今、私たちの平和運動は、今までにも増して大切になっています。今回も多様な形で、県下 65 か所で赤紙 6700 枚の配布行動(予定含む)が取り组まれました。これからも工夫した活動を続けていきましょう。ごくろうさまでした。

2023年 12.8 平和行動(赤紙配布)取組み集約

	場 所	日 時	参加人数	配布枚数	特 徴
県 母 連 900 ・ 団 体 145 0	JR 和歌山駅前	12/8 11:00～ 12:00	4	200	・国賠同盟の方々と一緒に取り組んだ。国防費拡大、憲法改悪の動きが強まる危険な状況や平和・くらし優先の大切さについて、マイクで訴えながら、赤紙を手渡した。
	市内住宅地	12/8～10	2	200	・自宅近くの住宅地へポストイングした。
	県母連役員	11/18～12/10	6	150	・役員が手分けして、地域、知り合い、協力団体、職場で配布した。
	和教組女性部		2 8	1,200	・8支部で、各職場に配布した。(8)
	和高教女性部		2 5	250	・5支部で、各職場に配布した。(5)
日本母親会議	1/25	1	100	・1月実行委員会用に送付した。	
県母親大会	2024.7.6	1 4	250	・大会参加者に、資料配布の予定。	
伊 都 300	オンライン会場	11/25 13:00～	2	15	・参加者に配布。講演と合わせて平和への想いを強くした。
	橋本市	12/8 16:30～	7 3	35 70	・保健福祉センター平和の絵本展で配布。残りをポストイングした。
	新婦人新聞	17:00	2	120	・新婦人新聞折り込み。
	郡市内学校へ		2	60	・回覧用に2部ずつ送付した。(5)
那 賀 350	加盟団体学習		1 1 1	270	・各加盟団体に、学習資料として配布した。(和教、和髙以外の、年金岩出・紀の川、妻の郷支援センター、新婦人岩出・紀の川、紀北民商、医教協、紀の川農協、きのかわ福祉会、ひまわり園、大宮診療所)
	9条祭り	12/10	2	80	・9条祭りの参加者に配布した。(12)
和 歌 山 市 1300	市役所前・和歌山城ホール前	12/8 11:45～ 12:30	1 2	220	・3か所で配布。8日、太平洋戦争が始まった日であることを伝えながら配布。市職員らしき人が、「祖父が戦死している」「父が戦死した」と話し、「ありがとう、頑張って」といつてくれた。海上自衛官だという人と20分論議。一致点は? 不一致点は?
			2 2	1080	・新聞折り込み。新婦人400 年金者組合680 (5)

海 草 400	海南市日方	12/9	4 1 2 1 3	143 57 200	・日方地域を回り、道行く人と対話したり、ポストイングした。 ・教組57(手紙をつけて) ・一峰会50 医療生協30 新婦人120 (5)
	湯浅駅前(耐久高生)平和展	12/8 8:00～8:30	7	約200	・登校時に配布。声をかけながら渡すようにしたが、急いでいるのか、受取りはよくなかった。
	有田川九条の会	12/9-10	2	100	・新婦人有田川支部初企画「いわさきちひろ平和のポスター展」で、参加者に配布。
500	新婦人新聞		2	100	・有田川町九条の会ニュースに同封。 ・新婦人新聞折り込み。(有田 湯浅 広川) (6)
	みなべ町・日高川町	11/25・12/9 12/6	2 2 2 2	80 30 150	・みなべ9条の会・日高川町9条の会の学習会で配布。 ・新婦人新聞への折り込み。(みなべ・日高支部)
500	日高町	12/8 15:30～16:00	4	50	・スーパー前で買い物客に配布。(7)
	御坊市	12/9 15:30～16:30	6	190	・スーパー前2か所で買い物客に配布し、残りを周辺アパートへ。
西 牟 婁 700	上富田町南紀の台	12/8 13:00～ 14:30	1 3	480	・西牟婁独自のピラと赤紙をセットにして、配布した。7か所でハンドマイク街宣をしながら、480枚を配布した。
	すさみ町	12/8	2	50	・県営住宅や子育て住宅にポストインした。
	龍神村	12/8	3	70	・40枚を高校前で、「核禁止条約に参加を」の署名も。
	田辺市		1	30	・知人宅を訪ねた。昼間だったので、留守宅も多かったが。(4)
東 牟 婁 300	新宮市		4 2	200 100	・新宮市内2か所でポストイングした。 ・新婦人へ。(3)
	計		1 4 8	6700	65行動 ごくろうさまでした。



2023年国際女性デー和歌山県ふし集会を開催します

女性を取り巻く環境・男女賃金格差への怒りや「ジェンダー平等って？」といった関心が高まっています。よろしかったら、下記集会へご参加ください。

2024年 国際女性デー和歌山県ふし集会

3月8日前後は、毎年、地域や職場集会が開かれていますので、時期を早めてふし集会として開催します。ご参加ください。

ジェンダー平等度 最新
日本の平等度は、世界146か国中125位!!
ジェンダー平等に向けて、各国の改善努力が進む中で、日本だけは…。



3.8国際女性デーとは…
1904年3月8日、アメリカ・ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源地となり、世界に広がりました。戦前の治安維持法下の日本でも、密かに開かれましたが、本格的な開催（婦人デー）は1947年3月8日からでした。
国連によって、1975年に3月8日を「国際女性デー」と制定され、女性への差別撤廃と女性の地位を訴える日とされています。

いつ 2024年2月12日(月・振替) 9:20~12:00
どこで プラザホープ2F中会議室
(北出島1-5-47 JR宮前駅から徒歩10分)
さんかひ 300円 (領収書を発行します)

ミニがくしゅう 新「和歌山県パートナーシップ宣誓制度」について 解説； 県事務局
おはなし 旧日本軍による性加害 慰安婦が訴えていること
講師； K.Y. さん (むくげの会 有田)

2024年国際女性デー和歌山県実行委員会 お問い合わせは、県母連事務局 までお願いします。(TEL 073-423-2261 和教組)

2024年国際女性デー和歌山県実行委員会からの取組みの提起

- ① 3.8国際女性デーのつどいを地域・団体・グループで開きましょう。
つどい(または行動)の計画は、県実行委員会へ知らせるとともに、多くの人に参加や協力を呼びかけましょう。
つどい・行動の開催後は、県実行委員会へ報告しましょう。
* 県実行委員会作製の資料なども、活用・参考にしてください。
- ② 各地のつどいで出た意見や願いを、地域の要求運動に生かしていきましょう。
- ③ 新「和歌山県パートナーシップ宣誓制度」案に目を通してみましょう。
→3月県議会で決定され、4月より制度発足される予定です。HPで公開か？
- ④ 国連の「女性差別撤廃条約」を、今一度読んでみましょう。
→パソコンやスマホで見たり、ダウンロードしたりすることができます
また、1999年国連で採択されてより、20年以上経ちながら、日本政府がまだ批准しようとなしない「同条約 選択議定書」(115か国がすでに批准済)についても学んでみましょう。